

府県向

地域・用途別草地混播例と播種量

東北地方・府県高冷地の混播例

●耐寒性・永続性の良好な多収草地を造成するために

- 耐寒性の強い品種の組み合わせ。
- 多種混播により安定多収。
- 早めに播種し、冬枯れ防止を。

採草地(青刈・乾草・サイレージ)					
早刈用		中刈用		晩刈用	
オーチャードグラス(キタミドリ)	2.0kg	オーチャードグラス(フロンティア)	2.0kg	オーチャードグラス(ヘイキング)	1.5kg
メドーフesk(ファースト)	1.0	メドーフesk(ファースト)	1.0	チモシー(ホクオウ)	1.5
ハイブリッドライグラス(テトリライト)	0.3	ハイブリッドライグラス(テトリライト)	0.3	ハイブリッドライグラス(テトリライト)	0.3
アカクロバ(ハミドリ)	0.5	アカクロバ(ハミドリ)	0.5	アカクロバ(ハミドリ)	0.5
ラジノクロバ(カリフォルニア)	0.2	ラジノクロバ(カリフォルニア)	0.2	ラジノクロバ(カリフォルニア)	0.2
計(10a)	4.0kg	計(10a)	4.0kg	計(10a)	4.0kg

採草地		放牧草地			
アルファルファ混播草地		乳牛用		肉牛用・育成牛用	
アルファルファ(ソア)	2.0kg	オーチャードグラス(キタミドリ)	2.0kg	トールフェスク(ケンタッキー-31)	2.0kg
		ペレニアルライグラス(フレンド)	1.0	オーチャードグラス(キタミドリ)	1.0
オーチャードグラス(ヘイキング)	1.5	ハイブリッドライグラス(テトリライト)	0.5	メドーフesk(トレーダー)	0.5
		ケンタッキーブルーグラス(トロイ)	0.5	ケンタッキーブルーグラス(トロイ)	0.5
アカクロバ(ハミドリ)	0.5	シロクロバ(ファイア)	0.5	シロクロバ(ファイア)	0.5
計(10a)	4.0kg	計(10a)	4.5kg	計(10a)	4.5kg

暖地・温暖地の混播例

●集約的で多回刈，多収な混播草地を造成するために

- 夏枯れに強い品種の組み合わせ。
- 青刈，サイレージ，乾草に利用。
- 利用2～3年で更新が必要。

採草地(青刈・乾草・サイレージ)					
オーチャードグラス主体草地(早刈用)		オーチャードグラス主体草地(晩刈用)		ライグラス主体草地	
オーチャードグラス(ポトマック)	2.0kg	オーチャードグラス(ヘイキング)	2.0kg	ハイブリッドライグラス(テトリライト)	1.0kg
ハイブリッドライグラス(テトリライト)	0.5	ハイブリッドライグラス(テトリライト)	0.5	イタリアンライグラス(エース)	1.5
アカクロバ(ケンランド)	1.0	アカクロバ(ケンランド)	1.0	アカクロバ(ケンランド)	1.0
ラジノクロバ(リーガル)	0.5	ラジノクロバ(リーガル)	0.5	ラジノクロバ(リーガル)	0.5
計(10a)	4.0kg	計(10a)	4.0kg	計(10a)	4.0kg

採草地		放牧草地			
アルファルファ混播草地		乳牛用		肉牛用・育成牛用	
アルファルファ(ナツワカバ)	2.0kg	オーチャードグラス(ポトマック)	2.0kg	トールフェスク(ヤマナミ)	2.0kg
		ペレニアルライグラス(フレンド)	0.5	オーチャードグラス(ポトマック)	1.0
オーチャードグラス(ヘイキング)	1.5	ハイブリッドライグラス(テトリライト)	1.0	ケンタッキーブルーグラス(トロイ)	0.5
		ケンタッキーブルーグラス(トロイ)	0.5	レッドトップ	0.5
アカクロバ(ケンランド)	0.5	シロクロバ(ファイア)	0.5	シロクロバ(ファイア)	0.5
計(10a)	4.0kg	計(10a)	4.5kg	計(10a)	4.5kg

九州・四国の低暖地の混播例

●夏季に生育旺盛で，永続性良好な混播草地を造成するために

- バヒアグラスの主体草地。(暑さに強いが寒さに弱い)
- 追播時にデスクハロー。

採草・放牧・兼用草地			
1年目(8月～9月上旬播種)		1年目(8月～9月上旬播種)	
バヒアグラス.....	3kg	バヒアグラス.....	3.0kg
2年目以降に毎年追播(9月下旬～10月下旬)		2年目秋に追播	
イタリアンライグラス(サクラワセ).....	3kg	トールフェスク(ヤマナミ).....	3.0kg
シロクロバ(ファイア).....	0.5	シロクロバ(ファイア).....	0.5
計(10a)	3.5kg	計(10a)	3.5kg